

新潟下町郷土玩具

# 古町鯛車



Holding the 2018 Toy Summit in Niigata

## 2018年 鯛車サミット

新潟・巻・新発田・村上・島根・鹿児島・佐賀など、新潟県内外の各地に点在している「鯛車」を一堂に展示します。

(鯛車展示会場 / 第1会場：北陸ガスホール1階マルチスペース)

□ 2018.7.6[金] ~ 7.8[日] 10:00 ~ 16:30

 第1会場 北陸ガスホール 1階マルチスペース (新潟市中央区古町通7番町)

製作体験教室 (準備不要・製作時間 約1時間程度 ※詳しくは裏面をご覧ください)

- ・古町鯛車ペーパークラフトワークショップ / 体験料無料
- ・古町鯛車モバイルを作ろう / 体験料 1人 200円

□ 2018.7.6[金] ~ 7.16[月] 10:00 ~ 18:00

 第2会場 浅川園3階ギャラリー (新潟市中央区古町通7番町)

- ・にいがたアートサーカス会員 20名が、鯛車・海をテーマに作品を発表。

  
beyond  
2020

 水と土の  
芸術祭  
Water and Land  
Niigata Art Festival 2018

水と土の芸術祭 2018 市民プロジェクト

# 古町鯛車発祥の歴史

## 鯛車は信濃川下流の新潟町より各地に伝播した。

鯛車は新潟町から周辺各地に伝わっていきました。その過程で各々の地域の特徴を出すために、尾びれに変化が見られます。江戸時代、長岡藩領地の新潟町から信濃川を挟み新発田藩領地の沼垂に伝わったときは、尾びれを極端に変えて、鯛ではなく金魚にしたと思われます。

新潟甚句に八千八川と唄われている様に、当時の新潟は東西の他に南北に繋がる多くの川や潟で結ばれて網の目のようでした。舟を乗り継げば大変便利で、日本海側での海運と川運で潤い、文化も発達していきました。鯛車もそのひとつです。明治時代では地元の新潟町での製造は勿論のこと、帛職人の多い白根や三条へも製作が依頼されました。

## 鯛車は疱瘡除け(ほうそうよけ)

疱瘡神は犬や赤色を苦手とする伝承があるため、「疱瘡神除け」として張子の犬人形を飾ったり、赤い紙幣や赤一色で描いた鐘馭の絵をお守りにしたりするなどの風習を持つ地域も存在しました。疱瘡を患った患者の周りには赤い品物を置き、未患の子供には赤い玩具・下着・置物を与えて疱瘡除けのまじないとする風習もありました。

赤い物として、鯛に車を付けた「鯛車」も疱瘡除けの玩具として用いられていました。

疱瘡除けに赤い物を用いるのは、

- 1、疱瘡のときの赤い発疹は予後が良い。
- 2、健康のシンボルである赤が病魔を払うという俗信に由来する。
- 3、生き血を捧げて悪魔の怒りを解く。



### 鯛車 製作体験教室

日時 | 7/6 [金] 7/7 [土] 7/8 [日]  
※ 各日とも 11 時～14 時 (常時受付)

第1会場 | 北陸ガスホール 1 階 (新潟市中央区古町通 7 番町)

体験料 | 無料 (準備不要)

体験時間 | 1 時間程度

家族で古町鯛車を作ってみよう!

新潟町の鯛車は、祭に合わせた「神事」や「魔除け」として使われてきました。可愛い紙の鯛車を作ってみませんか。

※ 鯛車のひきまわし、アーケード内を巡回します。



### 鯛車モビール 製作体験教室

日時 | 7/6 [金] 7/7 [土] 7/8 [日]  
※ 各日とも 2 回 11 時～14 時～

第1会場 | 北陸ガスホール 1 階 (新潟市中央区古町通 7 番町)

体験料 | 1 人 200 円

体験時間 | 1 時間～1 時間半程度 (定員・1 回 10 名 ※ 事前予約可)

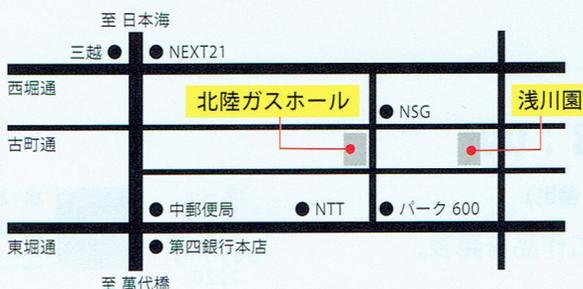
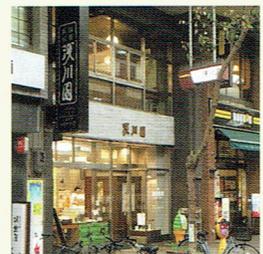
モビールとは、紙・針金・糸などの軽い素材を吊るして作る空間装飾。空気の流れで揺れ、回転し、動きを楽しむことができます。



### 鯛車にちなんだ にいがたアートサーカス 作品展

日時 | 7/6 [金]～7/16 [月] / 10 時～18 時  
第2会場 | 浅川園 3 階ギャラリー (新潟市古町通 7 番町)

にいがたアートサーカス作家会員 20 名が「鯛車・海」をテーマにした作品を発表! “いま”を見つめ、表現領域にとらわれず多様な文化・思想・表現を吸収しながら新しい価値を提示します。



お問合せ先: にいがたアートサーカス事務局

〒950-2022 新潟県新潟市西区小針 6 丁目 36-16

TEL 090-4398-7822 山本力 / E-mail tutomu17@circus.ocn.ne.jp